

毛馬桜宮とその周辺で観察された生き物の記録 コース No.9

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

- 1: 葉、卵、配偶体 (蘚苔類等) 2: 花、幼虫、幼鳥、胞子体未成熟 (蘚苔類)
 - 3: 果実、蛹、胞子体成熟 (蘚苔類)
 - 4: 実生、成虫、成鳥、枯死、休眠 (蘚苔類) 0: 胞子、無性芽 (蘚苔類)、その他 植: 植栽
- ※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。
植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。
※2分の1地域メッシュコード (総務省) で分割し、そのコード番号の下に記載した No. は旧「みどりと生き物会議」で使用した大阪市域 500m メッシュナンバーである。

ほぼ全域で見られた野草: アレチギシギシ、アレチヌスビトハギ、エノキグサ、エノコログサ、オオバコ、オオアレチノギク、オヒシバ、カタバミ、キカラスウリ、クグヤツリ、コメヒシバ、シマスズメノヒエ、セイタカアワダチソウ、ネズミノオ、ヒメムカシヨモギ、メヒシバ、マメゲンバイナズナ、ヨモギ

日時: 2020年10月18日 10:00~16:00 天候: 曇りのち晴れ
調査者: 岩永圭司 浮田文子 木山正隆 北川ちえこ 高瀬恒美 徳田綾也子
鳥居亜衣 中谷憲一 中西有美 林耕太 原和子 榎元慶子 (12名)

一般参加者: 7名 事務局: 高原千明
場所: JR桜ノ宮駅西口~毛馬桜宮公園 (大川左岸)~藤田邸跡公園・マップ No.2,3,4

コメント: 今回も参加者が多く、たくさんの記録が取れました。草刈があまり行われていなかったのか、いろいろな種類の昆虫がたくさん出ました。渡りの鳥も来ていて、数は少ないものの種類は普段より多く見られたと思います。草本はだいたい普通種で、珍しいものは見つかりませんでした。植栽がクワイと思われるオモダカの品種が植栽されていましたが、花や葉が大きくグロテスク感じがし、同じ植栽するならもう少しやさしい感じの水草を植えて欲しいと思いました。アオツツラフジが増えて沢山の実を付けているのにはビックリしました。

